

令和2年度 地域連携事業 実施結果

1. 事業名称：発達障がいフォーラム ウィズコロナ時代の子育てを考える
2. 事業種別：共催
3. 申請者：三山 岳（愛知県立大学教育福祉学部教育発達学科 准教授）
4. 主催：生涯発達研究所
5. 開催日時：令和2年8月21日（金） 13：30～15：30
6. 会場：オンライン（Zoom ウェビナー）
7. 講師：荒井 聡 氏
（豊島区保育園巡回相談アドバイザー
／元駒沢学園駒沢女子短期大学保育科 非常勤講師）
8. 参加者数：30名（一般）

【概要】

講師の荒井氏からは「ウィズコロナ時代において、保育環境は大きく変わったようにも感じるが、発達障がいのある子どもにとって必要なことは子どもにとってリアルな人どうしの関係があるかが重要である。子育て環境との相互作用を紡ぎだすために保護者と保育者が共同して子どもの発達を支えていくことがウィズコロナ時代にはますます大切である」ということが講演で語られた。

【チラシ】

主催] 愛知県立大学生涯発達研究所 [共催] 瀬戸市学校教育課
瀬戸市児童発達支援センター 発達支援室
愛知県立大学地域連携センター

発達障がいフォーラム

ウィズコロナ時代の子育てを考える

ウィズ・コロナの時代のもとで、子育てのあらゆる場面で、リスクを減らすこと、可能性をひるげることのふたつが、
ありあけ変わりました。そんな中、特に、発達に障がいのある子どもの可能性を伸ばすにはどうしたらよいか、
考えたいと思います。

日時 2020年8月21日（金） 13:30～15:30

場所 瀬戸市文化センター 第31会議室
（瀬戸市西茨町113-3）

講師 荒井聡さん（豊島区保育園巡回相談アドバイザー）
早稲田大学大学院文学研究科心理専攻卒業
元：駒沢学園駒沢女子短期大学保育科非常勤講師
著書『具体例で学ぶ保育園での保護者支援
—気になる子・障害児をともに育てるために—』（群青社）

参加費 無料 申込先 愛知県立大学 地域連携センター

定員 20名 URL <http://www.bur.sci-n-pu.ac.jp/renkei/regional/lancoas/019233.html>

締切 8月7日 またはそのQRコードより申し込みください。

新大学誕生10周年・長久手移転20周年記念事業関連企画 / 教育福祉学部「地域共生プロジェクト」